



農家の皆さまへのお願い

今年も田植え作業の準備が町内各地で始まっています。

毎年、田植え作業を行う際には、四万十川の濁りを軽減するために「浅水代掻き」の実施をお願いしています。

代掻き時期は毎年、春の観光シーズンと重なります。増水していないにも関わらず、代掻きなどの農作業による濁水が四万十川に流出することで、遠方から四万十町を訪れた観光客の皆さまに、「美しい四万十川」を見ていただくことができない日もあります。

また、川底に泥などが堆積することで、生態系への影響も危惧されており、アユの遡上へも少なからず影響を及ぼしているなど、清流保全に向けた取り組みが急務となっています。

浅水代掻きを行うことは、濁水対策だけでなく、肥料成分の流出を防いだり、田面の凹凸が確認できることから均一になるように泥寄せが行える効果もあります。

四万十川振興室では「止水板」の利用も推奨しています。通常利用しているものよりも大きなものを町で配布していますので、ぜひご活用ください。

また依然として四万十川本流には、肥料袋や漂着ビニールなどが目につき、景観が損なわれている状況となっています。使用済みハウス用ビニールは、適切に処分・保管をお願いします。

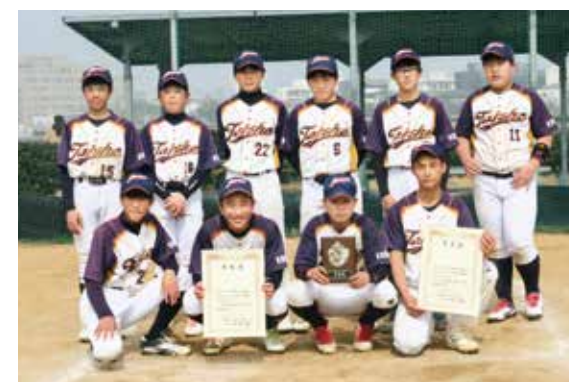
四万十川の豊かな環境をより一層保全し、日本最後の清流として後世に引き継いでいけるよう、皆さまのご協力をお願いします。



止水板
(縦60cm、横40cm)

「浅水代掻き」の
動画配信中！

【お問い合わせ先】 企画課 ☎22-3124



2年連続で準優勝を収めた連合男子ソフトボール部

窪川・大正中学校合同ソフトボール部準優勝！

「第35回四国中学生男子ソフトボール強化大会」が、3月1・2日の両日、愛媛県新居浜市で開催されました。

高知県代表として出場した窪川・大正中学校連合ソフトボール部が、昨年に引き続き、準優勝という結果を収めました。

予選リーグ	6-3 池川・仁淀・尾川中学校連合(高知県)
	9-0 愛媛ウエストJr.(愛媛県)
決勝トーナメント	準決勝 7-4 土佐中学校(高知県)
	決勝 3-5 愛媛ジュニア(愛媛県)



思い出と感謝を歌に込めて、最後の校歌斉唱



41点の応募の中からデザインが決定！

思い出を胸に、未来へ歩む ～閉校、統合、そして新たなスタートへ～

昭和小学校150年の歴史に幕、閉校記念式典

昭和小学校は、明治7年に四手小学校として開校以来、150年間で3,457名の卒業生を送り出してきました。

しかし、過疎化・少子化の影響により、児童数が減少したことから令和6年度末をもって閉校し、令和7年度から十川小学校へ統合となり、校名も新たに十和小学校となります。

閉校式は、約200名の関係者が出席して盛大に行われました。昭和小学校のアーカイブ映像の放映や、全児童による校歌斉唱の後、児童から校旗が町へ返納されました。

また、閉校式終了後には交歓会を行い、参加者は懐かしい思い出話などで大いに盛り上がりしました。

この閉校記念事業にご尽力いただいた皆さまに心より感謝します。歴史と伝統のある昭和小学校の閉校は、大変寂しいことではありますが、同時に子どもたちにとっては新しいスタートとなります。これからも地域の皆さまには、子どもたちを温かく見守っていただきますようお願いします。

新たな歴史を刻む、十和小学校・十和中学校

昭和小学校の閉校に伴い、4月より十川小学校と十川中学校の校名が新たに「十和小学校」「十和中学校」へと変更されました。子どもたちは、新しい環境で新たな仲間と共に、楽しい学校生活をスタートしています。

地域と共に歩む、新たな統一校章誕生

校名の変更により、新たな統一校章のデザインが決定しました。この校章デザインは、十和地区にお住いの方を対象にデザイン案を募集し、応募された41点の中から審査の結果、芝優奈さん(当時十川小学校6年生)のデザインが選ばれました。

新しい校章は、こいのぼりの川渡しをイメージしたもので、中央に十川の「T」と昭和の「W」を際立たせ、融和の願いを込めたものとなっています。



新しい統一校章のデザイン